

施策4-5-4 環境にやさしい水道の構築

担当課 水道整備課

施策が実現できたときの状態について、平成26年度での到達状況

【概ね達成した】

- ・有収率向上について有効な対策を検討し、実施しました。
- ・水資源や再生可能エネルギーの有効利用、浄水汚泥の減量化の推進を図るなど環境に配慮した水道をめざし行動しました。

3ヵ年方針のうち、平成26年度の重点課題の達成(実現)状況

【一部達成した】

- ・配水区域の小ブロック化を推進するため、簡易流量計室を計画していましたが、設置位置再検討により、築造することができませんでした。
- ・予備設計が終わっている小水力発電設備については、検討の結果、更に検討する必要があることから引き続き検討することとしました。

施策目標の達成(実現)に向けた3ヵ年の取組みと方針についての達成(実現)状況

【概ね達成した】

- ・漏水調査を効率よく行うため、配水区域の小ブロック化の推進や異常配水量の監視体制の強化は十分とはいえませんでした。
- ・漏水頻度の高い老朽配水管の更新を計画的に推進しました。
- ・水道施設の設計にあたっては、可能な限り自然流下方式を採用するとともに、小水力発電や太陽光発電などの自然エネルギーの導入を検討しました。

施策目標値の達成状況

